

歌舞伎史上初のイスラエル公演

日本イスラエル外交関係樹立60周年記念

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は日本イスラエル外交関係樹立60周年を記念する2012年、歌舞伎舞踊公演をイスラエル2都市(エルサレム及びテルアビブ)で行います。本公演は、歌舞伎公演史上初のイスラエル公演となります。上演演目は、女形舞踊の代表的作品『鶯娘』、獅子の動きが印象的な『石橋』。女形・中村京蔵と立役・尾上松五郎による華麗な舞と総勢8名の長唄・三味線・鳴物の生演奏で本格的な歌舞伎舞台を再現します。古くから劇場文化に親しむイスラエル人にとっても、歌舞伎との触れ合いは本公演が初。観客の歌舞伎への理解を深めるべく、レクチャーでは、「歌舞伎の歴史」、「女形の基本」、「歌舞伎の音楽と効果音」、「立役の扮装:獅子のできるまで」など、長唄・三味線・鳴物を用いる歌舞伎音楽の特徴、衣裳の着付け、化粧の仕方など、日本でも見る機会の少ない歌舞伎の舞台裏を紹介します。また、教育大学及び演劇学校にて、現地の学生との交流を図る、専門的な体験型ワークショップも開催します。

公演・レクチャー 概要

エルサレム 2012年8月30日(木)20時、31日(金)14時
(於:イスラエル博物館オーディトリウム)

テルアビブ 2012年9月6日(木)21時、7日(金)22時
(於:スザンヌデラールセンター)

出演者

歌舞伎俳優:中村京蔵、尾上松五郎

長唄:鳥羽屋文五郎、杵屋五功次、三味線:杵屋正園、稀音家六公郎

鳴物(鼓):望月太左禄、望月清太郎、望月太州、(笛):望月太喜之助

主催:国際交流基金

共催:在イスラエル日本国大使館、
スザンヌデラールセンター、イスラエル博物館

製作:松竹株式会社

中村京蔵プロフィール

女形歌舞伎役者、代数初代、屋号京屋。
四代目中村雀右衛門に入門し、中村京蔵を名のる。
文化庁芸術祭舞踊部門新人賞、歌舞伎座賞、
国立劇場奨励賞、日本俳優協会賞など受賞多数。
国際交流基金主催歌舞伎レクデモ海外公演、
2010年メキシコ・エルサルバドル・ホンジュラス公演、
2009年アメリカ公演、2008年インドネシア・タイ公演、
全公演で主役を務め、意欲的な国際的文化発信を展開。

【問い合わせ】

国際交流基金 文化事業部 欧州・中東・アフリカチーム 担当:阿部

TEL: 03-5369-6063 メール: butai2012@jpf.go.jp



イメージ図 2009年の公演 ©国際交流基金